

# 経済データ解析 受講上の注意 (2007 年度版)

担当者：河田 正樹

## 講義の目的と進め方

この講義では、経済データのコンピュータによる分析を習得することを目的とします。すでに Excel の基本的な操作(コピーのしかた、グラフの描き方など)を習得していることを前提として講義を進めていきます。

- 講義形態： コンピュータ実習が中心となりますが、関連知識についての説明をスライドをもちいておこないます。
- 出欠： 出席を重視し、欠席は 1 回に 5 点減点します。遅刻もその時間に応じて減点します。病気、就職活動、クラブ活動等で欠席した場合は減点を少なくします（決して、出席と同じ扱いではない）ので、速やかに届けを出すようにしてください。なお、5 回以上欠席したのものには単位を与えません。(全講義回数の 3 分の 2 以上の出席が必要)
- 授業中のマナー： 携帯はマナーモードにしてください。実習のとき、隣の人との相談しながらやることはかまいませんが、説明のときの私語はつつしんでください。なお、コンピュータ教室は飲食禁止です。(コンピュータに飲み物などがかかり、壊れるおそれがあるので)

## 成績評価について

期末レポートの点数から出席状況と、課題提出状況の点数を減点します。

<b>期末レポート得点</b>	<b>出席状況による減点</b>	<b>課題提出状況による減点</b>
よくできている 90 点 を基準に ±	欠席回数 × 5 点 ただし、5 回以上 は 60 点	標準提出期限から の遅れが 1 週間ご とに 2 点 不提出は 60 点

課題提出期限には標準提出期限と最終提出期限(学期末)の 2 種類があり、最終提出期限を過ぎた課題は不提出と扱います。

優 80 点以上 良 60 点 ~ 79 点 可 50 点 ~ 59 点 不可 49 点以下

## 使用テキスト

配布プリントを使用します。おもな配布プリントは、関連知識の説明に用いる PowerPoint スライドのハンドアウトと Excel の実習資料の 2 種類です。

講義の内容をより詳しく勉強したい人は、次の参考書などを使ってください。

- 白砂 堤津耶 (2007) 『[例題で学ぶ] 初歩からの計量経済学』[第 2 版] 日本評論社
- 縄田 和満 (2000) 『Excel による統計入門』[第 2 版] 朝倉書店

## ファイルの保存

実習のファイルはサーバ上の各自のディレクトリに保存しますが、機械は絶対ではないので、フロッピーディスク、メモリスティック、CD-R などにバックアップをとる習慣をつけてください。

## 質問等

講義時間中の疑問はその場で解決するようにしてください。わからないことがあったら教員または SI(スチューデント・インストラクター)に遠慮なく聞いてください。

講義時間中以外に質問がある場合には、**514 研究室**を訪ねてみてください。また、オフィスアワーは火曜日の 3 限です。

また、e-mail での質問も随時受け付けています。アドレスは kawada@tokuyama-u.ac.jp です。

## 講義用ホームページ

事務連絡、出席状況、課題提出状況、関連 HP などのさまざまな情報を講義用 HP に掲載します。コンピュータ室や自宅から閲覧してください。

アドレスは <http://www2.tokuyama-u.ac.jp/kawada> です。

---

切り取り線

## 履修登録申込書

私は、この受講上の注意に記載されている事項に同意した上で、

前期 後期 に履修を希望します。

いずれかを丸で囲む

学籍番号

氏名